



秋田県立美術館



9月28日(土) いよいよ本オープン!



美術館正面

昨年7月から暫定的に県民の皆様に公開していた新しい県立美術館が、「秋田の行事」を移設し本オープンします。

開館を記念した式典や講演会を実施するとともに、特別展「壁画《秋田の行事》からのメッセージ—藤田嗣治の1930年代—」を同日から開催します。展示会はもとより、本オープン後も、引き続き水庭の景色を眺められるラウンジ空間など、建物の魅力をお楽しみください。

*8月26日(月)から9月27日(金)までは美術品の移設作業等開館準備のため一時休館いたしますので、ご了承ください。



○開館記念式典

期 日：9月28日(土) 9:30~10:00

会 場：なかいち広場(美術館入口前)

内 容：秋田県立秋田南高等学校吹奏楽部による記念演奏のほか、バルーンリリースやテープカットなどで県立美術館の本オープンを祝います。

※記念品を先着300名に配布します。ぜひ、足をお運びください。

○開館記念講演会 安藤忠雄講演会

期 日：9月7日(土) 13:00~14:30(開場12:00~)

会 場：秋田県児童会館 けやきシアター

演 題：「地方都市は生き残りをかけて」

定 員：750名(事前申込みが必要)

※申込みについては、美術館ホームページをご覧ください。

○開館記念講演会 高階秀爾講演会

期 日：9月28日(土) 11:00~12:00

(開場10:15~)

会 場：秋田市にぎわい交流館 AU 3階多目的ホール

演 題：「フランス人を驚かせた日本人画家・藤田嗣治」

定 員：300名(事前申込みが必要)

※申込みについては、美術館ホームページをご覧ください。

○開館記念特別展

期 日：9月28日(土)~11月10日(日)

会 場：秋田県立美術館

内 容：1937年(昭和12年)3月に完成した壁画《秋田の行事》は、縦3.65m、横20.5mあり、その大画面には、藤田が愛した日本の原風景とも言える当時の秋田が色彩豊かに描かれています。壁画《秋田の行事》が語る多くのメッセージをもとに、藤田嗣治の1930年代について紹介します。

主な作品：《秋田の行事》《大地》《花鳥図(複製パネル)》

料 金：一般500円(400円) 大学生300円(240円) 高校生以下無料
()内は20名以上の団体料金



県民ギャラリー(1階)



ラウンジ(2階)

教育施設シンボルマーク&マスコットキャラクター大特集

～あなたは、いくつご存知ですか！？～

各教育施設には、様々なシンボルマークやマスコットキャラクターが設定されています。普段、パンフレットやお知らせで見慣れているつもりでも、その名前や由来などは知らない方も多いのでは！？皆さんも、いくつ知っているか数えてみてください！

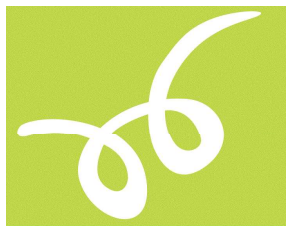
(名称そのものが描かれているものは、一部を隠してあります)

No. 1



乗っている乗り物がヒントです！
噂では、モデルになった人がいるとか!?

No. 2



小さなことからコツコツと、千里の道も一歩からが信条です。アリのイメージしています。

No. 3



ふくろうさんその①
理知的なイメージ!?
手に持っている本がヒントです。

No. 4



しっぽが可愛い秋田犬がモチーフです。
秋田犬がシンボルの町と言えば!?

No. 5



若々しいイメージのマークです。
アルファベットのある文字に見ることがヒント!

No. 6



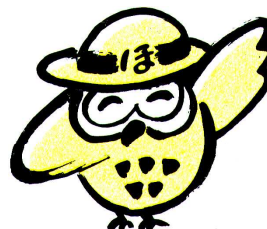
耳がキュートなうさぎさんです。
選考はとっても大変だったそうです。

No. 7



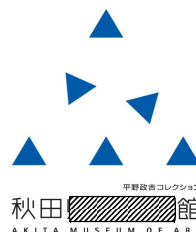
マークをよく見ると、施設に関係する、ある建物の屋根の形が隠れています。

No. 8



ふくろうさんその②
こちらはアウトドアなイメージ!?
帽子の「ほ」の字がヒントです。

No. 9



一番新しい「あの施設」です。
本オープンまであと少し!
お楽しみに!!

こ た え

No.1 カヤッポー(平成24年度～)
あきた白神体験センター
「シーカヤック」「元気に叫ぶヤッポーのかけ声」「八峰町(はっほう)」の3つの意味が含まれています。

No.2 ARIZO(平成19年度～)
近代美術館
秋田蘭画「不忍池園」のシャクヤクに集まる3匹のアリをイメージしました。

No.3 秋田県図書館協会 読書振興キャラクター(平成13年度～)
県内の図書館施設等で使えるように作成されたもので、読書振興のために役立っています。

No.4 大ちゃん(平成10年度～)
大館少年自然の家
大館市のシンボル・秋田犬が、自然の中で元気に生き生きと頑張る姿を表現。愛称は「大館」、「鳳凰山の大大文字」にちなんだ名前です。

No.5 青少年交流センター(平成12年度～)
ユースパルの「y」をイメージし、グリーンの中三枚葉は、「若さ」「友情」「発展」を、赤い丸は太陽を表しています。

No.6 名前:いわびよん(平成9年度～)
岩城少年自然の家
「ウサギのマスコット」が誕生したことを記念に、愛称を募集したものです。

No.7 県立博物館(平成15年度～)
秋田の自然を象徴する山と、博物館の分館旧奈良家住宅を秋田の「A」と緑色で表現しました。

No.8 ほろっとちゃん(平成8年度～)
保呂羽山少年自然の家
キャラクターデザイン・名前とも、公募で選ばれました。

No.9 県立美術館(平成23年～)
秋田のイニシャル「A」とArtの「A」をモチーフにした、正三角形で構成されたものです。ミュージアムカラーは、水庭越しの千秋公園の美しい風景をイメージさせるブルーを使用したものです。